



＼ みんなで一緒に福山に MICE を呼び込もう /

マ イ ス

MICE in 福山

マ イ ス

MICEとは？

企業等の会議（Meeting）、企業等の行う報奨・研修旅行（インセンティブ旅行）（Incentive Travel）、国際機関・団体、学会等が行う国際会議（Convention）、展示会・見本市、イベント（Exhibition/Event）の頭文字を使った造語で、これらのビジネスイベントの総称です。

－ MICEが福山にもたらす効果 －



高い経済効果

MICE参加者は、開催地での消費額が一般の観光客よりも大きく滞在期間も長いのが特徴。宿泊施設、飲食店、観光施設、土産物店など幅広い分野で高い経済効果を生み出します。



都市ブランド・競争力向上

MICEが開催され多くの人々が訪れることで、福山の都市ブランドや認知度向上につながります。MICE参加者が福山の魅力をSNS等でPRしたり、再び旅行者として訪問する二次的な効果も期待できます。



ビジネス機会等の創出

参加者×参加者、主催者×参加者、参加者×市民。さまざまな交流を通し、販路や人的ネットワーク拡大が見込めるのはもちろん、新たな発想やアイデアが生まれ技術・学術の向上につながります。



交流人口平準化

一般の観光客は週末や連休に集中しますが、MICEの開催は平日が中心。観光客誘致とMICE誘致に両軸で取り組むことで限られた観光インフラを効率的に活用し、より高い経済効果が見込めます。



福山市 市長
えだひろ なおき
枝広 直幹

市長メッセージ

本市は、2020年度に、MICEの誘致受入を市全体でサポートする「福山市MICE推進協議会」を立ち上げ、官民学一体となってMICEの積極的な誘致に取り組んでいます。この協議会では、福山ならではのMICEを楽しんでいただけるよう、ワンストップ窓口として皆さんをお手伝いします。

2022年の福山城築城400年関連イベントの開催を皮切りに、2025年には福山で初となる本格的な国際会議「世界バラ会議福山大会」が開催されるなど、MICEを迎える機運は大変高まりつつあります。今後、世界に羽ばたく国際都市福山となるよう、さらに誘致活動や受入環境整備にも力を注いでいきます。

MICE開催をお考えの方は是非、ここ福山だけの、特別なMICEと一緒に開催しましょう。

福山で開催できるのはこんなMICE

福山が持つ施設、育んできた産業・文化を活用した"福山ならではの" MICE をご提案します。



エリアMICE

「福山は大型コンベンション専用施設が無く、MICEの開催は難しい。」そんな風に思っていないですか? いいえ、違います。福山が提案するのは、既存の施設を最大限に活用しエリア全体を一つの会場としてMICEを受け入れる"エリアMICE"。歴史的建造物や文化施設、寺社仏閣など福山ならではの会場を組み合わせることで、大型施設での開催とは異なる魅力的なMICEが実現できます。会場間を移動する際に生まれる出会いや会話も大きな魅力の一つです。



国際MICE

国際MICEというとサミットなど大規模な国際会議が思い浮かびますが、実際には小規模(300人以下)の国際会議が全体の7割*を超え、拡大傾向にあります。福山は、小規模国際MICEにターゲットを絞り日本文化が感じられる会場での特別感あふれる国際MICEをご提案します。

また、福山初の本格的な国際MICEとなる「第20回世界バラ会議福山大会2025」は参加者数700名程度(海外350名・国内350名)を予定しており、官民一体で準備を進めています。

*国内で開催させる国際会議開催総数に対する割合



▲ 第18回世界バラ会議コペンハーゲン大会2018の様子



▲ 福山の産業(イメージ)



産業MICE

中国・四国地方の中央に位置し、古くからものづくりのまちとして発展してきた福山市。鉄鋼業や繊維産業など様々な業界のリーディングカンパニーや独自の技術を持つオンリーワン・ナンバーワン企業が多数存在します。福山にゆかりの深い産業をターゲットにしたMICEを誘致し、地元の元気な企業の存在を内外に発信することで「産業都市福山」のブランド力向上につなげるとともに、産業界との繋がりをさらに強め地域の更なる活性化を目指します。

MICE体験談

「私たち、こんな MICE を開催しました!」



株式会社 QOL サービス
(福山市春日町)
小川 真弘 さん

参加者の方から「福山に来て良かった」
という声を毎年たくさんいただいています。

2003年より毎年11月に介護の全国大会を福山市で開催しています。開催にあたり地元企業の方々に移動手段の手配や会場機器・設備のオペレーションなど様々なご協力いただきました。MICEを開催しなければつながらなかった業界の方とMICEを作り上げることにやりがいと意義を感じます。独自の強みを生かした質の高いサービスを全国の方に知っていただくことや、スタッフがビジョンを持って取り組めることがMICE主催者になるメリットだと思います。



公立大学法人福山市立大学
教育学部 児童教育学科 教授
劉 郷英 さん

市内の幼稚園や保育園と協力し
交流の輪が広がりました

2018年に福山市立大学で「国際幼児教育学会」を開催しました。約300名が出席し、うち約100名が海外からの参加者でした。市内の幼稚園や保育施設の協力で、海外の幼児教育者に福山市の就学前教育・保育に触れて頂くことができ、このような交流が福山の幼児教育の発展の大きな財産になったと感じます。福山市をあまり知らない方が多く参加されていたと感じましたが、会期中の鞆の浦・市内観光等を通して、魅力溢れる福山を体感いただき多くの方にファンになってもらえました。

福山市 MICE 推進協議会は、 ワンストップ窓口として MICE 開催をバックアップします

開催助成金

広島県外参加者の延べ宿泊者50名以上の場合、学会・大会最大80万円／スポーツ大会最大40万円。その他、感染症予防対策支援金、ハイブリッド開催支援助成金など。(詳細はお問い合わせください。)

プレ・ポストプログラムのご提案

市内観光はもちろん尾道や倉敷など周辺市町と連携し、多彩なプログラムをご提案します。工場見学や郷土芸能鑑賞など福山らしい体験も可能です。

会場・宿泊施設・交通手段などの紹介

多くの業界団体が所属する福山市 MICE 推進協議会の強みを活かし、予約や手配のお手伝いをいたします。

行政機関、各種団体との連絡・調整・橋渡し

官民学一体組織である福山市 MICE 推進協議会の強みを活かし、行政機関をはじめ各種団体との調整を行いスムーズな MICE 開催をお手伝いします。

開催PR

福山観光コンベンション協会のHPやSNS等で、大会の開催を広くPRします。

視察の支援

視察の手配や調整、同行など、会場選定のお手伝いをいたします。

福山駅 歓迎看板の掲出

福山駅構内に、歓迎看板を無料で掲出致します。改札を出てすぐの場所でPR効果抜群です。



▲ 歓迎看板 (イメージ)

その他、MICE の誘致・開催のためのサポートを行っております。
お気軽に福山市 MICE 推進協議会事務局までご連絡ください。

福山市 MICE 推進協議会

事務局：福山市経済環境局 経済部 経済総務課／公益社団法人 福山観光コンベンション協会
〒720-0067 広島県福山市西町二丁目10番1号福山商工会議所ビル
TEL 084-926-2649 FAX 084-926-0664 E-mail kyokai@fukuyama-kanko.com

ユニークベニユーを活用したMICE

従来は大型のコンベンション施設を利用したMICEが主流でしたが、近年は寺社仏閣、美術館や博物館、歴史的建造物など個性豊かな(ユニーク)会場(ベニユー)での開催が人気です。その土地ならではの風情や特別感を感じることが出来るユニークベニユーは、誘致の大きな鍵。福山城や各文化施設、鞆の浦など福山らしき溢れるMICE会場を発掘しユニークベニユーとして提案しています。



福山城

月見櫓や御湯殿を会場とするMICEは福山ならではの特別感たっぷり。他の都市とは違うおもてなしで思い出溢れるMICE開催を支援します。

月見櫓(内部)

喜多流大島能楽堂



関西以西の西日本では唯一、全国的にもめずらしい個人所有の本格的な能楽堂。能舞台を活用した講演は特別な雰囲気を感じていただくことができます。本格的な能鑑賞もご予算に応じてアレンジ可能です。

神勝寺 禅と庭のミュージアム



含空院



無明院本堂

約200名を収容できる無明院本堂や庭が美しい含空院などを会場として利用できます。四季折々の風情や日本文化を身近に感じることができ、特にインバウンドのお客様に好評です。

太田家住宅



蔵



鞆の浦にある国の重要文化財。保命酒の蔵元として繁栄した商家の屋敷内の蔵や広間を使って、自由なスタイルでMICEが開催できます。

スポーツ大会

2020年3月に最大5,000人を収容するメインアリーナや柔道場、剣道場を持つ「エフピコアリーナふくやま」がオープン。「竹ヶ端運動公園庭球場」は全国規模の大会誘致に向けコートを増設予定(2024年完成予定)で、スポーツによるにぎわいづくりに取り組んでいます。



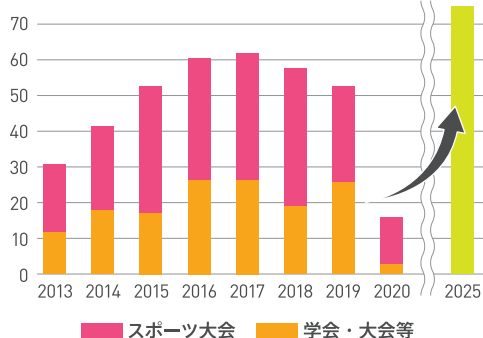
▲エフピコアリーナふくやま メインアリーナ



▲竹ヶ端運動公園庭球場

これまでの取り組み

開催件数の推移



2013 年

公益社団法人福山観光コンベンション協会が中心となり誘致活動・受入支援を開始。

新型コロナウイルス感染拡大以前の2018年まで、着実に開催件数を増やしてきました。

2020 年

官民学一体となった「福山市MICE推進協議会」を設立、市の重点施策の一環として取組を強化。

2025年にはコロナ禍以前の件数を超える77件のMICE開催を目標にしています。

主な開催実績

2018年度

第17回日本通所ケア研究大会
第14回認知症ケア研修会 in 福山
[会場] 県民文化センターふくやま等

参加者数

710名

国際幼児教育学会第39回大会
[会場] 福山市立大学

282名

2019年度

第70回全国漁港漁場大会
[会場] リーデンローズ

1400名

第32回まことの保育全国保育大会
[会場] 福山ニューキャッスルホテル

507名

2020年度

第26回ロボティクスシンポジウム
[会場] ホテル鵜飼亭
(新型コロナウイルス感染拡大のためオンライン配信)

福山市 MICE 推進協議会構成団体

福山商工会議所・福山ホテル旅館組合・福山ホテル支配人会・(公社)福山観光コンベンション協会・(公社)広島県バス協会・(一社)広島県タクシー協会東部支部・(一社)福山青年会議所・広島県東部観光推進協議会・福山大学・福山市経済環境局